お出かけ支援アプリ

要求定義書

第1.0版

2021年　1月　7日

システム開発演習B

（指示内容）

教科書１「ずっと受けソフトエンジニア新人研修\_第３版」の図3.1を参照して、

1. 顧客の要求　（打合せの際に伝えられた文章等をそのまま転記して下さい）

私たちの旅行業界では，これまではコロナ禍の影響で，「遠出の外出」が控えられていましたが，ワクチン摂取率の向上や感染対策の充実，そして病床確保の見通しが立ってきましたので，そろそろ来年度以降の事業計画のために，「お出かけ支援アプリ」の開発をお願いしたいと思っています．

このアプリのおおよそのイメージを伝えますので，開発可能な製品のイメージをきちんとした形にまとめていただけますか． お客様が旅行される時には，やはり大事なのは天候なんですよね．アプリでは，出発地と到着地の天候を，いつでも簡単にわかるとうれしいですね．天候によって，おすすめ見学ポイントも変えたいのですけど，これって組み込むことできますか？ たしか，OpenWeather APIという気象情報サービスがあって，200,000 以上の都市の気象データに，アプリからアクセスできるそうですね．これを使って，お客様が旅行するときの，「出発地・経由地・目的地」の天候情報について，スマホで簡単に見て準備できるようにしてほしいと思います（ https://openweathermap.org/api ）．

海外の観光客のために，スマホの言語設定に応じて，「英語」と「日本語」での切り替え表示は必須ですね。 あと，海外の人はグループで来るから、待ち合わせのための機能もあるといいと思うんですよね。

自分の位置情報（GPS で取得）を取得して，仲間に連絡したいですね．アプリでの送受信が難しければ，自分の緯度・経度情報をメールで伝える，とかね．そのとき，近くの目立つ建物の写真も送れるといいですね．それと，待ち合わせの 10 分前にはアラームか音声メッセージで，自分に知らせてくれるといいですね．

歩きながら使うことを考えて、操作は簡単で、集中しすぎないようにお願いします。周囲の危険に気付かないととっても危ないですから。それから，なるべく多くの人が持つAndroidスマホのバージョンで動くようにしてほしいんですよね。できれば，現在使われているAndroid系スマホの90％以上で動くことが望ましいですね。

最後に，製品の納品は，要件定義書に合意してから３ヶ月以内でお願いします．アプリの開発予算は800万円，連携するサーバーを含めたシステム予算は3,000万以内でお願いします．それと，とにかくアプリはサクサク動くように考えて下さいね．では，よろしくお願いしますね

1. 顧客の要求の列挙

（箇条書きの形式とし、重複，矛盾，不足があってもかまいません。これを元に情報を整理し、要件定義書の作成につなげて下さい。）

1. 「出発地・経由地・目的地」の天候情報について、スマホで簡単に見れる。
2. スマホの言語設定に応じた、言語の切り替え表示を可能にする。
3. 自分の位置情報をGPSで取得して、仲間に連絡できる。
4. 連絡の際、近くの目立つ建物の写真も添付できる。
5. 待ち合わせの時間前に音声で知らせる機能を搭載する。
6. 操作は簡単なものにする。
7. 現在使われているAndroid系スマホの90％以上で稼働するようにする。
8. 製品の納品は、要件定義書に合意してから３ヶ月以内とする。
9. アプリの開発予算は800万円、連携するサーバを含めたシステム予算は3,000万以内とする。
10. 比較的に軽い動作にする。

以上